**職務経歴書**

2025年4月1日現在

吉田 武

**■職務要約**

　業務系システムの開発・保守エンジニアとして約7年間、要件定義から設計・開発・運用までの一連の工程を経験。  
　販売管理・会計分野のWebシステム構築に強みがあり、パッケージ導入支援や既存システムの再構築など5件のプロジェクトに従事。  
　設計～開発を主に担当し、近年はPL補佐として進捗管理や後輩指導にも関与。

**■活かせる経験・スキル**

・Java／JavaScript／SQLを用いた業務系Webアプリ開発経験  
・Oracle／PostgreSQLでのDB設計・パフォーマンスチューニング  
・要件定義～運用保守までの全工程の経験  
・PL補佐としての進捗管理・レビュー経験あり

**■保有資格**

・基本情報技術者試験（2020年4月取得）  
・Oracle認定Javaプログラマ Silver SE 11（2021年10月取得）  
・AWS認定クラウドプラクティショナー（2023年3月取得）

**■職務経歴**

株式会社〇〇ソリューションズ（在籍期間：2017年4月〜現在）

業種：SIer　従業員数：300名　資本金：5,000万円　売上高：48億円（2023年度）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | プロジェクトと担当業務 | 開発環境 | メンバー数・役割 |
| 2022年4月〜現在 | 販売管理システム再構築 ・現行業務のヒアリングと課題整理 ・要件定義、基本・詳細設計、月次処理の再構成 ・進捗管理、コードレビュー | Java（Spring）, Oracle, Git, Backlog | 6名／SE・PL補佐 |
| 2020年3月〜2022年3月 | 会計パッケージ導入支援 ・Fit&Gap分析とカスタマイズ設計 ・導入テスト、マスタ移行、ユーザー対応 | .NET Framework, SQL Server, JP1 | 8名／SE（要件取りまとめ） |
| 2017年4月〜2020年2月 | 販売在庫システム保守運用 ・伝票／在庫処理の仕様変更、障害対応 ・画面UI改善、問合せ対応（年間150件） | Java, JavaScript（jQuery）, PostgreSQL, Subversion | 4名／SE・PG |

**■自己PR**

【伝える力】

　現場の業務部門とスムーズに連携できるよう、専門用語を噛み砕いて説明する工夫を続けてきました。販売管理システム再構築プロジェクトでは、業務フロー図を使った説明により要件定義フェーズを当初より1週間早く完了させ、業務部門からも「伝わりやすい」と高く評価されました。

【育成力】

　開発チームの一員としてだけでなく、コードレビューや技術相談の対応を通じて、若手メンバーの育成にも積極的に取り組んできました。3名の後輩エンジニアから「質問しやすく、安心して業務に臨めた」との声を受け、チーム全体の品質向上に貢献しました。

【調整力】

　全体の納期を意識した作業計画を立て、遅延が発生しそうな工程には早期にリスク共有を行うなど、プロジェクトの安定運用に貢献してきました。PL補佐として進捗状況を正確に報告し、上長から「信頼して任せられる存在」として評価を受けています。

参考

**システムエンジニアの職務経歴書で意識したい5つのポイント**

**① プロジェクトごとに分けて書くのが基本**

スキルと成果が伝わるよう、案件名・使用技術・担当範囲をセットで記述

【例】Java／Springで構築、詳細設計〜テストまでを担当

**② 担当工程と使用技術をセットで書く**

どこをどの技術で担当したかが明確だと即戦力の判断がしやすい

【例】詳細設計・テストをJava＋SQLで対応

**③ 成果や評価を入れて差別化**

数字や第三者評価で成果を明確にすると説得力が増す

【例】「処理時間を1/4に短縮」「PLからの設計力評価」

**④ 専門用語・略語に補足を**

人事が読む前提で、PoC・RFPなどの略語は展開説明を添える

【例】「Fit&Gap＝業務要件とパッケージ機能の差分確認」

**⑤ 成長の過程が見える構成に**

PG→SE→PL補佐…と役割が広がってきたことが伝わるように

【例】「3年目以降、設計と進捗管理も兼任」